

## 特別史跡尖石石器時代遺跡第2期整備基本計画を策定しました

茅野市及び茅野市教育委員会では、平成20年度に第1期整備（史跡公園化）が終了した特別史跡尖石石器時代遺跡の第2期整備基本計画を策定しました。

### 1 概要

学識経験者、地元住民代表、行政関係者で構成する「特別史跡尖石石器時代遺跡史跡整備有識者会議」（事務局：文化財課）の審議を経て、平成30年度から3年の月日をかけて、特別史跡尖石石器時代遺跡第2期整備基本計画を策定しました。

「自然に彩られるムラ、5千年の音色につつまれる縄文のたたずまい」を整備の合言葉に、縄文を意識したまちづくりの拠点として、多様な市民生活に資する史跡公園をめざし、市民の皆さまとともに第2期整備を進めていきます。

なお、策定にあたり文化庁文化資源活用課及び長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課の指導助言を受けました。

### 2 計画名

特別史跡尖石石器時代遺跡第2期整備基本計画

### 3 計画期間

令和3年度～令和12年度の10年間

### 4 対象範囲

史跡指定地とその隣接地（茅野市青少年自然の森）

### 5 主な計画の内容

- （1）史跡内の斜面崩落防止工事等の緊急的な整備計画
- （2）説明板の多言語化、カラマツ等人工林の伐採、復元住居の建替え等の再整備計画
- （3）令和13年度～22年度の10年間で第3期整備と位置付け、史跡全体の価値を高めるための史跡指定地内外の整備方針を示し、20年後の史跡の目指す姿を描きました。